

豊橋市民病院



| | |
|------|---|
| 病院長名 | 浦野 文博 |
| 所在地 | 〒441-8570 愛知県豊橋市青竹町字八間西 50 番地 |
| 交通案内 | 豊橋鉄道バス「豊橋市民病院線」 ◇のりば 豊橋駅前・・・7番 ◇所要時間 約 15分 ◇料金 大人片道 270円 |

□ 主な連携施設

【連携施設】

JA 静岡厚生連遠州病院 / 中東遠総合医療センター / JA 静岡厚生連静岡厚生病院 / 静岡済生会病院 / JA 愛知厚生連安城更生病院 / JA 愛知豊田厚生病院 / 名古屋大学医学部附属病院 / 愛知医科大学病院 / 西知多総合病院

□ メッセージ

指導医（副院長兼一般外科第一部長 平松 和洋）

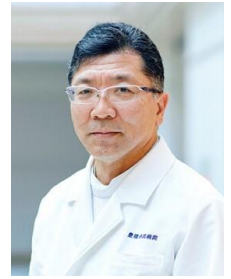
当院一般外科では年間 1600 例を超える外科手術があり、うち 1400 例余りの全身麻酔件数があります。頭頸部から乳腺、消化管、肝胆膵と幅広く症例を経験できます。

その上、愛知県東三河医療圏の三次救急医療機関ですから、毎日のように緊急手術があります。もちろん専門医取得に必要な心臓大血管の手術や呼吸器の手術も確実に経験できます。

当院一般外科には常時専攻医が 9~10 人勤務し、例年一人当たりの経験症例は 150~200 例です。専門医取得に必要な 350 例をおよそ 2 年で達成できます。専攻医 2 年目の終わりには臍頭十二指腸切除術や肝葉切除術の術者経験ができます。

また現在およそ 45%程度の症例を腹腔鏡下にて施行しており、専攻医のうちにはほぼすべての腹腔鏡下手術の術者経験ができます。さらに特典として、希望すればダビンチ手術の第一助手のライセンスを無料で取得でき、手術に参加することが可能です。手術だけでなく乳腺や消化管の抗がん剤治療も数多く経験できます。

このように多岐にわたる外科症例経験を 3 年間で学べる充実した環境を提供し、論文作成や学会発表にもスタッフ一同責任をもって指導いたします。



□ 募集要項

| | |
|---------|---|
| ・採用予定人数 | 6 人 |
| ・給与/月額 | 月ごとの平均支給総額 約 770,000 円 うち基本支給額 323,400 円（2022 年度実績） |
| ・当直回数/月 | 1~2 回/1 か月あたり |
| ・当直料/回 | 34,600 円/回 |
| ・その他 | 給与の他、期末・勤勉手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当など、各種手当が支給されます。 |
| ・応募連絡先 | 担当 豊橋市民病院 専門医研修センター 電話番号 0532-33-6330 Eメール senmon-i@toyohashi-mh.jp |

□ 病院の特徴

豊橋市民病院は一般病床 780 床を有する愛知県東三河医療圏の中核病院として救命救急センターを有する三次救急医療機関で、地域医療支援病院、DPC 特定病院でもあります。

2016 年には、高度放射線治療棟が完成し、放射線治療・検査機能が向上しました。また、手術センター棟が増築され、ハイブリッド手術やロボット手術等により適した設備環境が整備されました。

専門医取得のため、指導体制や必要な症例、設備面において十分な体制を整えています。皆さんと一緒に働けることを職員一同心よりお待ちしております。

□ 研修プログラムの特徴

【プログラム名】

豊橋市民病院外科専門研修プログラム

【研修目的・使命】

- ① 医師として必要な基本的診療能力を習得すること
- ② 外科領域の専門的診療能力を習得すること
- ③ ①②に関する知識・技術・態度と高い倫理性を備えることにより、患者に信頼され、標準的な医療を提供でき、プロフェッショナルとしての誇りを持ち、患者への責任を果たせる外科専門医となること
- ④ 外科専門医の育成を通じ、国民の健康・福祉に貢献すること
- ⑤ 外科領域全般からサブスペシャリティ領域（消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科）またはそれに準じた外科関連領域（乳腺や内分泌領域）の専門研修を行い、それぞれの領域の専門医取得へ連動すること
上記を当プログラムの目的・使命としています。

【研修期間】 3 年間

研修修了後も当院にて継続的にサブスペシャリティ研修が可能です。

【研修スケジュール】

3 年間のうち 6 カ月以上、基幹施設または連携施設で研修を行います。